

PRESS RELEASE

情報提供日	平成27年(2015年)11月16日
問い合わせ先	(公財)広島平和文化センター平和連帯推進課 野坂 内線 5802、外線 242-7821

平和首長会議がパリ同時多発テロに関する声明文を発出しました

11月13日(金)、フランス・パリ市で起きた同時多発テロに関し、平和首長会議では、別紙のとおり声明文を発出しました。平和首長会議事務局では、本日付けでこの声明文を平和首長会議加盟都市に送付し、このメッセージを各国政府や市民社会に広く伝えてもらうことを依頼しました。

声明文

11月13日、フランス・パリ市で起きた同時多発テロにおいて、犠牲となられた皆様に深く哀悼の意を表します。

市民の安全と福祉を守る責務を負う首長として、我々はいかなる状況においてもこのような行為を決して許すことはできません。

今回の非人道的な無差別テロにより、人々が暮らす街がこのような攻撃に対していかに脆弱な（vulnerable）ものであるかが改めて示されました。もし、非人道兵器の極みである核兵器がテロ組織の手に渡ったときに世界中の都市が陥れられる恐怖は計り知れません。一刻も早く核兵器を廃絶させ、その脅威から市民は解放されなければなりません。

我々平和首長会議は、真に平和な世界を築くことを目指し、世界の約6900の加盟都市と連帯し、全世界の市民社会及び各国政府に我々と共に行動するよう呼びかけます。

2015年11月16日

平和首長会議

会長 広島市長（日本）
副会長 長崎市長（日本）
副会長 ハノーバー市長（ドイツ）
副会長 ボルゴグラード市長（ロシア）
副会長 マラコフ市長（フランス）
副会長 モンテンプル市長（フィリピン）
副会長 マンチェスター市長（イギリス）
副会長 アクロン市長（アメリカ）
副会長 イーペル市長（ベルギー）
副会長 ビオグラード・ナ・モル市長（クロアチア）
副会長 グラノラズ市長（スペイン）
副会長 ハラブジャ市長（イラク）
副会長 ブリュッセル市長（ベルギー）
副会長 フォンゴトンゴ市長（カメルーン）
副会長 メキシコシティ市長（メキシコ）
副会長 フロン市長（ノルウェー）
理事 フリマントル市長（オーストラリア）
理事 セメイ市長（カザフスタン）
理事 バンコク市長（タイ）
理事 ウェリントン市長（ニュージーランド）
理事 サラエボ市長（ボスニア・ヘルツェゴビナ）
理事 モントリオール市長（カナダ）
理事 コーチ市長（インド）
理事 サントス市長（ブラジル）
理事 カルタゴ市長（コスタリカ）
理事 ボゴタ市長（コロンビア）